

花と緑の情報をお届けします

take free



グリーン・スケッチ

# Green Sketch

2014年 春号 No.51



はなみどり写真コンテスト 入選 「満開の桜と子供たち」高橋ジュン

## サクラ・ひとくちメモ



### ウワミズザクラ



ウワミズザクラは4月～5月、長細いブラシのように、白い花が並んで咲き、野山や公園などを彩ってくれます。私たちが一般的にサクラと聞いて想像する花の様子とはずいぶん違う、とてもユニークなサクラです。ウワミズザクラは私たちの目や心を癒してくれるだけでなく、生活とも密接につながっています。その木材はとて強く、床柱や彫刻などに活用されています。また新潟県では若いつぼみを用いてサクラの香りのする漬物「杏仁子あんご」をつくったり、若い実を集め、咳止めなどの妙薬として伝わっている「杏仁子酒あんごしゅ」などを作っています。

### 大潟水と森公園の桜



上越市大潟区にある大潟水と森公園には、ソメイヨシノだけでなくオクチョウジサクラやヤマザクラなど自生のサクラ数種も咲き誇り、隠れたサクラの名勝となっています。足元にはスマレの仲間やシヨウジョウバカマなどが同じ頃咲き、目を楽しませてくれます。大潟水と森公園では、鵜の池から冷たい風が吹くため、ソメイヨシノの見ごろは高田公園より数日遅くとなります。高田公園へ行ったらあとは、大潟水と森公園へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

●公園の開花情報は、大潟水と森公園事務所／025・534・6190まで

# 青田川を愛する 会の活動紹介

高田の街中を流れる青田川には、春になると約400本のソメイヨシノが川沿いに咲き誇ります。上越市といえば高田公園の桜が有名ですが、その近くにあり、市民の憩いの場となっています。この青田川で活動している団体をご紹介します。

## 会の活動

青田川を愛する会は、生活雑排水で汚れた青田川を再生しようと平成3年に設立されました。現在、約340名の会員が青田川の環境美化や河川愛護の活動に取り組んでいます。

平成4年から行ってきたクリーンアップ活動は、川沿いの小学校の児童や町内会、企業、行政と連携し、毎年6月に草刈り、ゴミ拾いを行っています。今では500名の参加をいただき、活動を継続しています。

青田川の自然を大切にし、景観づくりや各種の文化活動に取り組みながら、美しい景観と昆虫や魚、水鳥の遊ぶ川を目指して活動しています。

## 青田川の桜並木

大正10〜14年の県営改修工事で土塁をくずし堤防を築きました。工事完成の年に、大正天皇の結婚式を記念して高田保勝会（今の観光協会）によって堤防に植えられた、樹齢90年の桜並木です。

※土塁とは：城の周囲にめぐらした土の垣。

## 植樹活動

青田川の遊歩道や河川改修整備にあわせて、会では老木となった桜並木の補植や花壇整備に取り組んでいます。



平成18年に会の15周年を記念し、「もみじ並木創生事業」として桜ともみじが植栽されました。

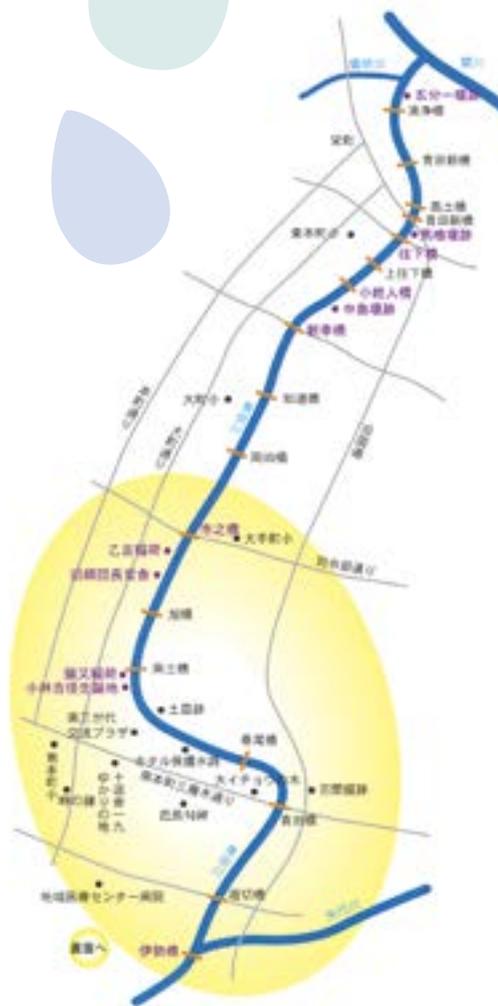
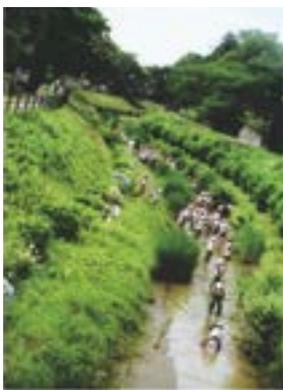
以来、毎年遊歩道に植樹を行い、延べ1000本近くが植えられました。新たに植えたのはヤエザクラで、ソメイヨシノの後に花を咲かせることから、桜を長く楽しめるようにとのことでした。

また、当センターの助成事業「花と緑のパートナーづくり事業」も活用して、平成23年度から25年度の3年にわたって、桜など43本が植えられました。地域住民の皆さんや地元保育園の園児を招いて、植樹式というかたちで桜を植えました。

## 青田川をテーマに 地域との交流

会では、市民や児童、生徒によびかけて青田川をテーマにした写真、絵画、俳句、川柳の作品を募集し、優秀作品展示会を秋に開催しています。また、青田川の景観を活かした青田川お茶会を開催して、地域の方々が川に親しみながら交流できる取り組みを行っています。

川沿いの小学校5校では4年生になると青田川をテーマに学習しています。会の方による川の歴史や活動についての出前授業



を行ったり、川沿いのベンチを児童に製作してもらったりなど、子どもたちとの関わりにより、保護者や地域とのつながりもつくりながら活動をおこなっています。

## 啓発活動

青田川の風景画や写真、青田川俳句などでポスターやカレンダーを毎年作成し、学校や行政で掲示するなど多くの市民に青田川を愛する活動を啓発しています。

## ホタルの育成研究

現在の青田川では鮭が見られるようになりましたが、昔のように青田川を再びホタルが見られる川にしたいと育成研究活動を行っています。平成23年度をもって青田川の河川工事が完成し、川には石積みホタル保護水路が設けられ

ました。ホタルが定着できるように川の水量や餌などの課題があるようですが、環境づくりやホタルの育成に取り組んでいます。

青田川を愛する会では、草刈りやゴミ拾い、植樹活動にとどまらず、青田川をテーマにした様々な文化活動や地域との交流、ポスターやカレンダー作成により、市民の青田川を愛する活動を啓発するなど、とてもユニークな活動を行っていると感じました。また、小学生たちが川について学習することで、地域に関心をもったり、川に親しむ機会ができ、貴重な体験になると感じました。

# はなみどり写真コンテスト 入賞作品決定



新潟県内の都市公園やまちの中の緑や花、家庭の庭やベランダなどの身近な緑や花をとらえた作品を広く募集し、「都市公園部門」「まちなかの緑花部門」「モバイルデジタル部門」の3部門で合計190点のご応募をいただきました。厳正な審査の結果、23作品の入賞が決定しました。審査委員長の上山益男さんのコメントとともに紹介します。

## 都市公園部門



「記念写真」山森 尚さん  
(撮影場所:新潟県スポーツ公園)

秋の光線、黄色いイチヨウの葉が鮮やかです。奥の紅葉と緑陰が黄色のイチヨウを引き立てています。公園の魅力を感じさせます。何よりもワンちゃんを抱えて写真を撮っている様子が良いですね。

## まちなかの緑花部門



「路地の彩り」宇田 裕さん  
(撮影場所:新潟市)

雨降りの路地をしっかりと狙った着眼が素晴らしいです。植物が生き生きしています。後方の道の傘をさした通行人によって動きがでてきます。

リエーション都市公園 (H26.7月上旬~中旬)



## 活用してみませんか?【緑花助成事業のご案内】

### 花と緑のアドバイザー派遣事業

町内会、学校、地域団体などで、花や緑に関する教室や講習会を開催する際に、講師を派遣する制度です。樹木やガーデニング、自然環境などの専門家が「花と緑のアドバイザー」に登録されています。自然観察会や園芸教室など県内各地で活躍しています。

#### 【平成25年度の派遣実績】

- とよさか中・高年教養大学
- 加治川地区公民館「やさしいガーデニング講座」
- なでしこ青空保育園「ほたるの観察」
- 加茂市花と緑をいっしょにする会「お正月用寄せ植え講習会」
- 米沢街道地域づくり検討会「花と花木による癒しの村」プロジェクト
- 新潟市緑化審議委員会など 全38件

### 花と緑のパートナーづくり事業

小中学校や県の管理施設で行う地域の住民やボランティア団体が緑化活動を行う場合、樹木や草花の材料費を助成する制度です。



五十嵐川でシバザクラを植栽している様子。当日は200名が参加し植栽が行われました。

#### 【平成25年度の実績】

- 青田川を愛する会 / 上越市青田川：サクラなど29本
- 新津川水仙物語 / 新潟市秋葉区新津川：スイセン15、000球
- 三条市フ木戸商店街朝草会 / 五十嵐川：シバザクラ6、700株
- 新潟雪椿研究会 / 阿賀町麒麟山いこいの森：ユキツバキ315本

など

## 緑に親しむ

かかとのところで靴下を切り、紙コップへかぶせます。芝生の種(小さじ1)と土(大きじ1)を混ぜたものを入れます。これが髪の毛になります。更に、土を入れ、握りこぶしくらいの大きさにするようにして、割り箸を挿し、輪ゴムで止めます。

材料  
くつ下、ペットボトル、割り箸、輪ゴム4本、培養土、芝の種、目玉(フェルトでも可)



緑花助成事業のお問い合わせは

公益財団法人 新潟県都市緑花センター 緑花推進課 まで  
TEL.025-286-1108 (鳥屋野潟スポーツ公園事務所内) お気軽にお問い合わせください。

春のゴールデンウィークに大勢の方が思い思いに公園にて楽しんでる光景が切り取られています。緑や花に囲まれた植物園へと行ってみてくださいね。



新潟フジカラー賞  
「春の行楽」池田 友好さん  
(撮影場所:新潟県立植物園)



理事長賞  
花の少ない6月に群生の百合が咲いた公園をタイミング良く撮影されています。空を大きくいれてスケール感もでてます。  
「公園の百合群」太田 誠二さん  
(撮影場所:新潟県立植物園)



新潟フジカラー賞  
桜満開の水辺の公園を屋上から俯瞰で切り撮られているところが良いです。空中庭園の建造物と人間の共生を感じます。  
「華やかな休日」栗原 昭作さん  
(撮影場所:新潟市空中庭園)



理事長賞  
赤、黄と色鮮やかに花を広く画面に入れたカメラアングルが良い作品です。はしゃぐ子どもたちの声が聞こえてきそうですね。  
「パパとさんぽ」古川 久雄さん  
(撮影場所:長岡市千秋が原)



★入賞作品展示スケジュール…新潟県立大湯水と森公園(H26.4.2~4.23)、新潟県スポーツ公園レストハウス(H26.4.26~5.18)、県庁西回廊ギャラリー(H26.6.10~6.30)、奥只見レク

1 本誌をどちらで手に入れましたか。○をつけてください。

図書館      市町村役場      その他(      )

2 本号の中で面白かった記事に○をつけてください。

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. TOPICS 青田川を愛する会 | 4. 読者の広場     |
| 2. はなみどり写真コンテスト    | 5. 緑花センター掲示板 |
| 3. 緑に親しむ(芝ぼうや)     |              |

3 本号の感想などをお聞かせください。

.....

.....

.....

4 もらってうれしい贈り物は、どのようなものですか？

.....

.....

.....

アンケートをお送りいただいた方の中から  
抽選で粗品をプレゼントします。 締切り 6月10日(火) 必着

※お寄せいただいたご意見等は誌面に掲載させていただく場合がありますので、ご了承ください。

グリーン・スケッチ  
Green Sketch

4

胴体部分に頭の部分をくつつごと挿しこみ、穴から水を入れて完成。ペットボトルの水が減ったら水を足してください。3日~2週間程度で芽が出てきます。(最初のうち、水を吸い上げないことがあります。その場合、頭部分を水に浸すと吸い上げるようになります。)



芝生が伸びてきたらハサミで散髪してください。



完成!!

2

鼻、耳を輪ゴムで止め、目玉を付けて頭部分が出来上がり。



3

ペットボトルの肩の部分に水を入れる用の穴を開けます。くつ下の切りとった反対側をペットボトルへかませ、ボタンやリボンを付けます。



前号に寄せられたはがきの中からいくつか、感想をご紹介します。  
ぜひ、下記はがきでお気軽にお寄せください。

公園できれいな芝生の広場に通りかかった時、急に子ども(5才・3才)が「遊びたい!」と。大きな遊具があるわけでもないのにフカフカの芝生の上で走ったり、寝ころんだり、それはそれは嬉しそうにキャッキヤと跳ねまわっていました。みどりのちからってすごいなあ…。と、感じたときのことを思い出しました  
(新潟市西区・KRさん)



芝生のお話が面白かったです。芝生だと子どもも素足になりたがりますし、雨上がりもすぐ外で遊べるし温暖化対策にも良いですね!  
(柏崎市・NYさん)



学校や園のスペースを芝生にするのはとても素晴らしいと思いました。子ども達にとって良い事づくめですから。芝生の効果はすごいですね。芝生を育ててみたいですが、大変そうなのではなかなかチャレンジできない。育て方特集をお願いします。  
(新潟市中央区・TTさん)



前号の特集では「保育園・幼稚園の園庭の芝生化について」を取り上げました。芝生に関するエピソードなどいろいろ寄せられ、この活動の励みになりました。芝生化の活動はまだまだこれからですが、今後も広がって行くよう頑張っていきたいと思います。芝生の育て方など今後情報誌で掲載したいと思います。感想のほかに、前号ではみなさんが育てている(いた)植物で、気に入っているもの、また、今後育ててみたい植物についてお伺いしました。

山椒、お茶の木、柑橘系、ブラックベリーなどの果物。子どもと一緒に庭で果物狩りをするのが夢です。  
(柏崎市・NYさん)

編集部より

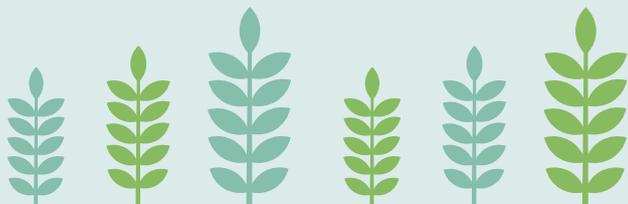
収穫できるものを育てるのは張り合いがありますよね。お子様と一緒に収穫できたら最高ですね。

ガジュマルです。育てて10年になります。毎年葉が落ちて「今年でだめか」と思うのですが、今年の冬は緑の葉をいっぱいつけて生き生きしています。  
(燕市・AMさん)

編集部より

10年も育てているってすごいですね。ガジュマルは「絞殺しの木」とも言われています。何かを締め付けていたりするのでしょうか? 拝見してみたいです。

その他に、バラ、山野草、多肉植物、ハイネズ、ポインセチアなどいろいろな種類の植物をあげていただきました。いただいたはがきを参考に、今後の情報誌で育て方などを取り上げていきたいと思っています。



本情報誌では、皆さんの感想やまちなかの緑や花についてのいろいろな情報を募集しています。



# 読者の 広場の



郵便はがき

おそれいりますが  
52円切手をお貼りください。

9 5 0 - 0 9 3 3

新潟市中央区清五郎58番地

公益財団法人  
新潟県都市緑花センター  
情報誌係 行

ふりがな					
ご氏名					
〒					
ご住所					
電話番号	( )	—			
性別	男・女	職業	1.会社員	4.自由業	7.専門・各種学校生
年齢	歳		2.公務員	5.主婦	8.その他
		3.自営業	6.大学・短大生	( )	

※ご記入いただいた個人情報は、感想等の掲載・当選者の発表と景品の発送、および今後の紙面づくりの参考としてのみ利用します。  
注) おそれいりますが52円切手をお貼りください。

キリトリ線

# 教室スケジュール

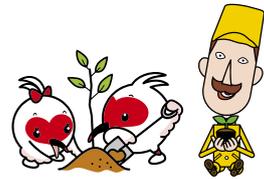
公園で行われるさまざまな教室、イベントを紹介します。  
詳細については、各公園事務所、主催者へ直接お問い合わせください。

- 鳥屋野潟スポーツ公園事務所 Tel.025-286-1080
- ハードオフエコスタジアム Tel.025-287-8900
- 野球塾：新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ Tel.025-250-5539
- 新潟県立植物園 Tel.0250-24-6465
- 大潟水と森公園 Tel.025-534-6190
- トレイルランナーズ Tel.0258-66-7991

2014年 5月	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat																																															
					1	2	3																																															
4	●トレイルランナーズスクール	5	●子どもの日まつり	6	7	●エクササイズ	8	●花散歩(牡丹) ○野球塾	9	●花散歩(ツツジ) ○野球塾	10	●トレイルランナーズカップ ●健康づくり教室	11	●野鳥観察会	12	●野鳥観察会	13	●野鳥観察会	14	●野鳥観察会	15	●野鳥観察会	16	●野鳥観察会	17	●野鳥観察会	18	●野鳥観察会	19	●野鳥観察会	20	●野鳥観察会	21	●野鳥観察会	22	●野鳥観察会	23	●野鳥観察会	24	●野鳥観察会	25	●野鳥観察会	26	●野鳥観察会	27	●野鳥観察会	28	●野鳥観察会	29	●野鳥観察会	30	●野鳥観察会	31	●野鳥観察会

2014年 4月	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat		
			1	2	3	4	5		
6	●ツバキ管理	7	○野球塾	8	9	10	11	12	●健康づくり教室
13	●春の野鳥観察会	14	○野球塾	15	16	17	18	19	●ノルディックウォーク
20		21	22	23	24	25	26	27	●絵本のじかん ●親子ふれあい体験 & 公園さんぽ
28	29	30							

2014年 6月	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat	
1	●初夏の野鳥観察会 ●トレイルランナーズカップ	2	○野球塾	3	4	5	6	7
8	●植物色(染、漉き、豆盆栽)	9	10	11	12	13	14	●健康づくり教室
15	●マツの剪定(実技)	16	17	18	19	20	21	●マツの剪定(実技) ○野球塾
22	●鳥屋野潟でネイチャーゲームをしよう!	23	24	25	26	27	28	●ノルディックウォーク ●絵本のじかん
29	●湯楽さんぽ	30						



## 全国植樹祭を楽しもう!

ステージイベントや、木工などの体験コーナー、飲食・物販ブースでお楽しみいただけます。ぜひご来場ください!!

開催日/6月1日

イベント/長岡市千秋が原ふるさと森緑の広場(午前9時~午後3時)

アオーレ長岡(午前10時~午後4時)

記念植樹/長岡市陽光台先着500名(午前10時~午前11時30分)

問合せ先/新潟県治山課全国植樹祭推進室

詳しくは県ホームページまたは「新潟県 植樹祭」で検索



## ビッグスワンスタジアム Jリーグベストピッチ賞受賞

「2013 Jリーグアワード」においてアルビレックス新潟都市緑花センターグループで管理しているビッグスワンスタジアムが「Jリーグベストピッチ賞」を受賞しました。2007年、2009年、2012年に続き4度目の受賞となります。このような名誉な賞を受賞できたことは、ビッグスワンスタジアムをご利用いただき皆さまのご理解とご協力の賜物の賜物であり、深く感謝申し上げます。今後ともこの賞に恥じないよう、競技者が安全にプレーでき、かつ美しいピッチを提供できるよう鋭意努力してまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

【植物園まつりに関するお問い合わせ】

新潟県立植物園 TEL.0250-24-6465

## 植物園まつりが開催されます

花あふれるゴールデンウィークをイベント盛りだくさんの植物園でお過ごしください。

開催日/5月3日(土祝)、4日(日祝)、5日(月祝)、6日(火振)

開催時間/9時30分~16時

会場/新潟県立植物園 屋外エントランス広場ほか

内容/植物園の裏側をご案内するバックヤードツアー、寄せ植え教室、植物素材を使った工作教室、園芸相談、物販(食品・植物)など

※詳しいスケジュールは4月下旬に当園ホームページに掲載予定です。

新潟県都市緑花フェア TEL.025-280-5440(県都市整備課)

スプリングフェスティバル TEL.025-245-3020(新潟市駅南まつり協賛会)



グリーンスケッチは県関係機関、各市町村、図書館、病院、銀行窓口などに配布しています。

# 公益財団法人 新潟県都市緑花センター

950-0933 新潟市中央区清五郎58番地 TEL.025-257-8711 FAX.025-257-8766  
E-mail center@greenery-niigata.or.jp URL http://www.greenery-niigata.or.jp

